

2008年6月2日

各 位

みずほ証券株式会社

組織改編のお知らせ

みずほ証券株式会社(以下「当社」)は、2008年4月28日付で『「事業改革プログラム」の実施等について』を発表し、業務運営体制の改革に向け、各種施策の検討・実施を行ってまいりました。

このうち組織体制については「当社組織のスリム化と運営の効率化」として、上記「事業改革プログラム」における事業強化の方向性に沿った、効率的かつ機動的な組織運営を確保すべく、部室数の5割削減を決定のうえ、部室の統合・集約を行うための具体的な準備を進めてまいりましたが、本日付で下記内容のとおり組織改編を実施いたしましたのでお知らせいたします。

なお、改編後の組織体制の詳細につきましては、別添の組織図をご参照下さい。

記

(1) コーポレート関連部署

企画、業務管理、IT、リスク管理、コンプライアンスその他のコーポレート関連部署につき、関連する機能を集約する形で部署統合を実施することにより、統合的管理機能の強化と堅固な管理体制の構築を図ってまいります。

【組織改編後の設置部署(部内室は除く。以下同じ)】

グループ名	部署名
経営企画グループ	総合企画部、管理部、国際部、北京駐在員事務所、上海駐在員事務所
業務管理グループ	事務企画管理部、決済業務統括部
ITグループ	IT企画管理部、アプリケーション開発部、プロダクションコントロール部、IT基盤サービス部
インターナルコントロールグループ	コンプライアンス統括部、売買管理部
リスク管理・財務グループ	リスク統括部、与信管理部、主計部
グループに属さない部署	人事部、引受審査部、投資業務部、監査部、監査役室

(2) グローバル投資銀行部門

フロント機能を集約し、情報・ノウハウの共有を通じて営業力の強化を図り、事業の選択と集中を通じてメリハリを付けた業務展開が可能な組織体制を構築いたします。具体的には、従前の投資銀行第1～第2グループ、国際営業グループ、中部投資銀行グループを投資銀行グループとして再編・集約するほか、グループ内各部署の統廃合を実施し、営業力の強化と業務運営効率向上を図ってまいります。

【組織改編後の設置部署】

グループ名	部署名
部門本部	投資銀行業務管理部
投資銀行グループ	投資銀行第1～第8部、アジア・オセアニア投資銀行部、中部投資銀行部
関西投資銀行グループ	関西投資銀行第1～第2部
金融・公共法人営業グループ	金融法人営業部、公共法人営業部
資本市場グループ	デットキャピタルマーケット部、エクイティキャピタルマーケット部、国際金融部、コーポレートファイナンス部、公開引受部、デットシンジケーション部、エクイティシンジケーション部、シンジケーション開発部
アドバイザーグループ	アドバイザー第1～第5部
インベストメントバンキング プロダクトグループ	フィナンシャルソリューション部、リアルエステートソリューション部、コーポレートソリューション部、プリンシパルインベストメント部

(3) グローバル市場・商品部門

セールス&トレーディング業務を再整理の上、統合・集約化することで効率化及び機能の強化を図ります。また、部門内各グループの企画機能を集約・一元化することにより、部門横断的な業務運営体制の強化を図ってまいります。なお、従前の市場営業グループは、今次組織改編に伴い金融市場グループに改称いたします。

【組織改編後の設置部署】

グループ名	部署名
部門本部	市場・商品企画部
金融市場グループ	金融市場業務部、金融市場部、金融市場営業第1～第2部、系統営業部、金融市場営業開発部、金融市場調査部
エクイティグループ	エクイティ業務部、エクイティ部、機関投資家営業部、セールストレーディング部、エンハンスドエクイティトレーディング部、ソリューション営業部、企業開発部、エクイティ調査部、営業サポート部
プロダクトソリューショングループ	PPG 業務部、ファンド業務推進部、証券業務開発部

以上

